



12月定例会は石舞台周辺で、石舞台～上居～阪田～石舞台(昼食)～祝戸～石舞台のコースで行われました。小春日和の良い天気にも恵まれ有意義な一日を過ごすことができました。

石舞台古墳の芝生広場を出発して上居(じょうご)～阪田の野道を観察しながら移動しましたが、目に飛び込んでくる棚田の景色・眼下の石舞台古墳、遥か向こうに見える二上山・葛城山、飛鳥川の流れ、改めて明日香のすばらしさを体感しながらの散策でした。



冬のススキとロゼットの観察

石舞台芝生広場のススキ



芝生広場のススキは立派な大株で根元にはナンバンギセルが生えます。ススキとよく似た植物”オギ“というのがあります。大きな違いは、ススキは茎が多数分岐して株立ちしますがオギは株立ちしないところです。ススキには、ノギという小穂の先から伸びている棘状の長い毛があります。オギにはこれがありません。

道端の冬の植物の葉は寒さから身を守るため地面に張り付くように身を低くし太陽の光をしっかりと受け止めることができるように葉をロゼット状に広げています。



スイバ



ノアザミ

石舞台古墳周辺の散策で観察した植物



センダン



アオキ



ナンテン



マンリョウ



ビナンカズラ



スイセン



オニノゲシ



オニノゲシ



ヤクシソウ



シナサワグルミ



シナサワグルミの葉



ホソアオケイトウ



ホソアオケイトウの実



ナズナ(もう実がついている)



ホトケノザ



シロバナタンポポ



キジムシロ(もう咲いていました)

小春日和の穏やかな一日。美しい明日香の里山を散策して身も心もリフレッシュできました。